

令和4年度政策予算  
主要事業説明資料



令和4年3月

滋賀県長浜市

# 令和4年度補正予算第1号(政策予算)主要事業一覧表

【計27事業】  
(うち、当初予算の再掲6事業)

事業名	事業概要	ページ	予算額 (千円)	債務負担 行為(千円)	予算 区分	区分	担当課
<b>重点プロジェクト</b>							
<b>24事業</b>							
<b>ふるさとを担う「長浜人づくり」プロジェクト</b>							
「長浜人に学ぼう!!」事業	長浜市出身者や市内で活躍している人材との高校生向け交流会、講演会、地元企業見学会等の開催	1	1,012		補正		生涯学習文化課
高校生Challenge & Creationプロジェクト事業	地域に新たな価値を生み出す高校生対象のふるさと回帰プロジェクトの実施	2	800		補正		市民活躍課
女性の活躍応援プロジェクト事業	女性の起業・就業等を支援するジョブカフェの開催 男女共同参画に関する啓発	3	1,600		補正		人権施策推進課
新たな学びの場づくり応援事業	つながれる場の提供や学びの場づくりを応援し、まちづくりのための担い手育成や多様な主体の参画を推進	4	1,730		補正		市民活躍課
<b>みんなで支える「子育て応援」プロジェクト</b>							
民間放課後児童クラブ参入促進事業	民間放課後児童クラブ参入促進に向けた家賃や土地賃借料の補助	-	6,000		当初		子育て支援課
保育人材確保対策事業	保育士の奨学金返還支援、居住支援、再就職定着応援	-	9,972		当初		幼児課
市民で支える小学校給食費補助事業	小学校給食費の補助	-	245,935		当初		すこやか教育推進課
<b>長浜まるごと「未来のシカケ」プロジェクト</b>							
地域再生エリアコーディネート事業	中心市街地重点エリア内における空き家活用の面的促進によるエリアリノベーションの推進	5	2,400		補正		商工振興課
体験型観光推進事業	滞在時間延伸による消費単価向上を目指した体験型メニューの造成、事業所導入支援、マーケティング実施	6	6,000		補正		観光振興課
観音の里・折りとくらしの文化伝承事業	東京観音堂設置による観音文化保存伝承の支援者獲得、観音拝観受入強化に向けた案内・拝観手配強化	-	18,756		当初	拡充	歴史遺産課
首都圏連携事業	東京ー長浜リレーシヨズ連携事業、台東区との連携による首都圏を中心としたシティプロモーション実施	7	3,199		補正		政策デザイン課
ワークロケーション推進事業	長浜ファン拡大に向けた受入整備事業、地元企業と副業・兼業人材等のマッチングによるネットワーク構築	8	6,598		補正		政策デザイン課
移住交流推進事業	移住窓口増強、空き家バンク運営、田舎暮らし体験等実施、移住者や企業を呼び込む補助制度創設	9	27,510		当初 補正		政策デザイン課
国際観光推進事業	外国人の観光ガイドを行う地域通訳案内士の養成	10	1,500		補正		観光振興課
女性の“働く”応援事業	子育て中の女性等の雇用強化に向けた企業および女性向けセミナー、おしごと&保活応援ウィーク周知啓発	11	2,000		補正	拡充	商工振興課
<b>身近な自然を生かす「地域環境との共生」プロジェクト</b>							
小谷城スマートIC周辺6次産業化推進事業	小谷城スマートIC周辺への6次産業化施設の立地促進と人材育成・ブランド化推進	12	8,626		補正		農林政策課
農林水産資源活用・流通拡大促進事業	農林水産資源を活用した商品開発や商品力強化、販路開拓など	13	4,000		補正		農林政策課
水田野菜・花き栽培生産拡大推進事業	水田野菜、花きなど高付加価値農作物の生産支援	14	10,000		補正		農業振興課
脱炭素戦略基本構想策定事業	脱炭素社会構築に係る戦略策定に向け、シンポジウム、勉強会、プロモーションを行い、理解促進と普及啓発を推進	15	1,000		補正		政策デザイン課
<b>安心安全「地域で支えあい」プロジェクト</b>							
重層的支援体制整備事業	地域共生社会実現に向けた志でつながる支えあいの地域づくりや多機関協働包括的支援体制構築	-	27,068		当初	拡充	社会福祉課
生活相談窓口設置事業	地域づくり協議会に困りごと相談ができる機能を設置し、地域での見守り活動を促進	-	600		当初		市民活躍課
長浜市単独BIWA-TEKUインセンティブ事業	健康推進アプリ「BIWA-TEKU」加入促進のための長浜市独自のキャンペーン	16	469		補正		健康企画課
ながはま健康ステーション整備事業	大型専門店などでの身体活動量、野菜摂取量の把握、実践アドバイス等が受けられる機会の創出	17	1,559		補正		健康企画課
協働の仕組みづくり実証事業	多様な主体が協働する仕組みづくりとつなぎ役となる中間支援組織設立に向けた取り組み	18	500		補正		市民活躍課
<b>基本的な施策</b>							
<b>3事業</b>							
神田まちづくりセンター整備事業	神田まちづくりセンターの整備に係る測量設計及び実施設計を実施	19		28,000 (R4~R5)	補正	新規	市民活躍課
防災行政無線更新事業	災害発生時の迅速な情報伝達を図る同報系防災行政無線の更新のための基本設計	20	8,000		補正	新規	防災危機管理局
健康パークあざい熱源システム更新調査事業	健康パークあざいの熱源システム更新に向け、カーボンニュートラルの取組を進める条件整理調査を実施	21	7,000		補正	新規	健康企画課

※予算区分について、「当初」は令和4年度当初予算(骨格予算)を、「補正」は令和4年度第1号補正予算(政策予算)を示しています。

※当初予算分の資料については、別冊「令和4年度当初予算 主要事業説明資料」に掲載しています。

## 「長浜人に学ぼう！！」事業

### 1 目的

少子高齢化や若者の市外転出などにより地域社会を担う世代の減少が課題となる中、市内高校の在校生に長浜の魅力を伝え、地元へ愛着を持ち、地域や産業を担う「長浜人（ながはまびと）」を育むとともに、若者の定住促進、ふるさと回帰を図ります。

### 2 内容

#### ○講演会・意見交換会

長浜市出身や長浜で活躍されている方々、地元企業の経営者を講師として、講演や生徒との意見交換を行います。経験談、仕事や活動、地域との関わり、長浜の地域文化や歴史・産業について身近な人に話を聞くことで、進路や生き方を考える機会とします。

#### ○現地見学会

地元へ根差した活動やまちづくり活動の様子、また卒業生が活躍している事業所等を見学し現地で話を聞くことで、実際に長浜の魅力を感じ、興味を高めます。



3 予算額 1,012千円 (基金：1,012千円)

### 4 効果

長浜市出身・在住で活躍されている方々の思いや経験、地域に根ざした企業や団体等の魅力を市内の高校生に伝えることで、長浜市に対する誇りや郷土愛が育まれます。

また、地域への愛着や感謝の心、地域に関わる当事者としての意識を育むことで、若者の定住や将来のふるさと回帰を促進することができます。

担当：生涯学習文化課 生涯学習係

係長 川村 裕彦 TEL 65-6552 内線 84-4321



## 高校生 Challenge&Creation プロジェクト事業



### 1 目 的

大学進学や就職を機に地元を離れる若者が増えています。そうした中、高校生たちに地域の良さを再認識・再発見してもらい、将来、長浜の地で活躍しようとする「ふるさと回帰」意識を高めるため、地域の大人とのふれあいやつながりを通して「まちづくり」を学ぶ機会を提供します。

### 2 内 容

市内在住の高校生が、夏休みなどを利用し、市民、大学、企業などに関わりながら、地域に新たな価値を生み出す（Creation）プロジェクトに挑戦（Challenge）する機会を提供します。

- 地域発見フィールドワーク
- アイデア創出ワークショップ
- アイデアの実証活動
- 成果発表会の開催 など



3 予 算 額 800千円（基金：800千円）

### 4 効 果

高校生が「地域の大人」や「景観、文化、自然」などの地域資源と関わりを持つことで、「地元で暮らす・楽しむ」といったポジティブな意識が醸成され、将来的な若者の「ふるさと回帰」が期待できます。

担当：市民活躍課 ながはま市民協働センター 所長 寺村 英二 TEL 65-6525 内線 84-7330
--

## 女性の活躍応援プロジェクト事業

### 1 目 的

人口減少と少子高齢化の中で、地域社会の活力を維持・向上させるためには女性の力が必要不可欠であり、大きく変革する社会の中で、その重要性はますます高まっています。

働きたい、起業したい女性の「働く」ことへのサポートをはじめ、家庭や地域における男女共同参画の実現に向けた取組、同じ悩みを持つ女性同士の交流等を通じて、これからの社会に対応した、女性が活躍する都市づくりを進め、持続可能で活力ある地域社会の実現をめざします。



### 2 内 容

#### (1) 長浜ジョブカフェ事業

- ・「起業」を考える女性への学びの機会の提供と相互のネットワーク構築の場を提供し、女性の起業者数の増加をめざします。
- ・「働く」を考える女性のための就労プロセス、キャリアアップのサポートをすることで、女性の就業者数の増加をめざします。
- ・コロナ後の「暮らし」を考える機会を提供し、様々な立場の女性が何事にも挑戦できる環境づくりを進めます。

#### (2) 男女共同参画啓発事業

- ・研修会やワークショップを通じて、男女共同参画及び女性活躍推進に関する啓発活動を行うとともに、参加者相互の交流や課題解決に向けた議論を促進し、男女がともに活躍するまちづくりを進めます。
- ・SNS等を通じて情報発信を行い、男女共同参画及び女性活躍推進に関する啓発を行います。
- ・男性のための男女共同参画講座を通じて、ワークライフバランスの推進を図ります。



### 3 予 算 額 1, 6 0 0 千円

(基金：800千円 一財：800千円)

### 4 効 果

女性活躍推進に向けた啓発の場や女性の就業・起業が増えることなどにより、女性が暮らしやすく、自身が持つ能力を十分に発揮できる地域社会をつくることができます。

担当：人権施策推進課 人権施策推進係

係長 井口 佳世 Ⅸ65-6560 内線84-4521

## 新たな学びの場づくり応援事業

### 1 目的

市民同士が教え・学びあい、つながれる場の提供や市民が行う学びの場づくりを応援し、まちづくりのための担い手育成や多様な主体の参画を目指します。

### 2 内容

#### ○ながはまコミュニティカレッジ事業

「学びを通じたつながりの場」をテーマにした学びあいの場を開催します。市民が「センセイ」となり自分の知識やノウハウ等を、「セイト」となる市民とともに、教え・学びあいます。



#### ○子どもの学びの場づくり応援事業

子どもの学びについて、学校以外で子どもたちが自主的に学び、さらに市民が主体となって実践できる学びの場づくりを応援します。



3 予算額 1,730千円 (基金: 1,730円)

### 4 効果

市民同士の教え、学びあう場の提供により、「地域や社会と関わるきっかけ」ができ、市民活動の裾野の広がりが期待できます。

子どもから大人までが自主的に学べるような場を市民が主体となつてつくることで、地域に愛着を持った次代の担い手の育成が期待できます。

担当：市民活躍課 ながはま市民協働センター  
 所長 寺村 英二 TEL 65-6525 内線 84-7330

## 地域再生エリアコーディネート事業

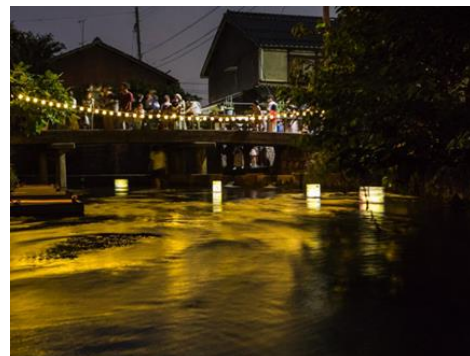
### 1 目 的

中心市街地エリアにおいて、空き家の活用を面的に促進し、街並み景観を維持するとともに、多様な主体が連携、参画することで、地域の新たな価値を創造し、関係人口の維持拡大と持続可能なまちづくりにつなげます。

### 2 内 容

利活用可能な空き町家の掘り起こしから、それらを再稼働させるまでの一連の取組について、個別に実施するだけでなく、多様な人材と連携しながら面的に促進するエリアリノベーションを推進していきます。

これまでの取組をふまえ、令和4年3月策定の「湖の辺のまち長浜未来ビジョン」の中で設定するリノベーション推進エリアにおいて、未利用の町家を活用したアルベルゴ・ディフーズ（まち全体がホテル）のまちづくりに視点をおいた面的なリノベーションの推進プランの作成、情報発信を行います。



3 予 算 額      2, 4 0 0 千円      (基金：2, 4 0 0 千円)

### 4 効 果

都市の活力を創出する中心的な役割を担う商店街の活力を維持するとともに、新たな創業の機会を創出することで、中心市街地の活性化を図ることができます。

担当：商工振興課 商業まちなか振興係  
 係長 河瀬 憲司 TEL 6 5 - 6 5 4 5 内線 8 4 - 4 2 2 0

## 体験型観光推進事業

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光産業を取り巻く環境は、大きく変化し、とりわけ旅行ニーズは、団体から個人や小グループの旅行へと転換しつつあり、今後、持続可能な観光の推進を行うには、入込客数の増加を図ることはもとより、宿泊型滞在観光による1人当たりの消費単価の拡大と新たな観光スポットへの来訪による滞在時間の延伸を図る必要があります。

自然や文化などの体験を楽しむ“コト消費”のニーズをとらまえ、長浜ならではの体験型の観光コンテンツを造成し、短期的には国内を、中長期的にはインバウンド需要を取り込み、本市の滞在型の観光を推進します。

### 2 内容

#### (1) 体験型観光コンテンツの造成

専門家派遣、ヒアリング、プランニング、体験観光を実施する事業所の導入経費等の支援を行い、体験型コンテンツの造成を行います。

#### (2) 商品販売促進業務

市場動向調査、マーケティング戦略策定、モニターツアーの実施、商談会への参加、旅行会社への営業活動を通じて、販路を拡大します。

#### (3) 情報発信業務

体験観光を分かりやすく紹介するPR動画を作成し、WEBやSNS等を活用した情報発信を行います。



3 予算額 6,000千円 (基金: 6,000千円)

### 4 効果

滞在時間の延伸により、1人当たりの消費単価を拡大させ、観光消費額の増加による地域活性化が図れます。また、長浜ならではの体験を通じて、長浜のファン層の拡大による移住定住の促進につなげます。

担当：観光振興課 観光振興係

係長 尾崎 耕介 TEL 65-6521 内線 84-4235



## 首都圏連携事業

### 1 目的

首都圏の自治体や企業、人材などとのつながりを活かし、ネットワークを強め、効果的なシティプロモーションを行います。

### 2 内容

#### (1) 東京－長浜リレーショonz事業

平成 30 年に長浜市に縁のあるメンバーで組織された「東京－長浜リレーショonz」は、現在 207 人のメンバーとなり、今年は地元長浜の湖北市民会議と連携した事業も実施され、長浜における存在感が増しました。



今年度も新たなネットワークづくり、長浜における起業支援などの取組を行います。

#### (2) 台東区連携事業

令和 3 年度から新たに連携協定を締結した東京都台東区と「文化・観光」「産業」「ヒト」をキーテーマに、行政だけでなく、民間レベルでの交流を推進することで、効果的なシティプロモーションや新たな産業や文化の創造を図ります。



3 予算額 3, 199 千円 (基金: 3, 199 千円)

### 4 効果

首都圏活躍する人材や企業とのつながりを深め、ネットワークを拡大することで、新たな視点でのビジネスや取り組みを推進し、長浜市の地域課題解決につなげます。

担当：政策デザイン課 ふるさと移住交流室

係長 茂森 貴洋 TEL 65-6371 内線 84-4463

## ワークロケーション事業

### 1 目 的

リモートワークが進む状況を好機と捉え、地方で働きながら、地域ならではの自然や歴史文化を体験交流する「ワークロケーション」を推進し、受入体制を整備することで、都市部からの人やスキル、ビジネスの流れを生み、持続的な地域の活性化につなげます。

### 2 内 容

#### (1) ワークロケーション推進事業

市内企業のヒアリングを通じて、都市部の副業・兼業人材とマッチングできる事業を洗い出し、実際にそのマッチングを行います。この事業検証を詳細に行い、市内企業と都市部人材の自発的な交流を促します。

#### (2) ながはまファンプロジェクト

令和3年度にオープンした3つのサテライトオフィスを活用し、市民とリモートワーカーとの有機的な連携を軸とした長浜版ワークロケーションモデルの構築を図るとともに、子どもたちにもサテライトオフィスを利用する機会を創出し、シビックプライドの醸成を図ります。



3 予 算 額      6, 5 9 8 千円      (基金：6, 5 9 8 千円)

### 4 効 果

都市部の企業が、長浜市でリモートワークをしながら、地域の人や企業と交流し、マッチングすることで、市民・市内企業と都市部の人材の交流により、新たなビジネスチャンスを創出するほか、交流人口、関係人口、移住定住人口を拡大することで、地域の活性化につなげます。

担当：政策デザイン課 ふるさと移住交流室

係長 茂森 貴洋 TEL 6 5 - 6 3 7 1 内線 8 4 - 4 4 6 3

## 移住交流推進事業

### 1 目 的

都市圏のU・I・Jターン希望者を主なターゲットに、本市の暮らしの魅力を情報発信するとともに、地域と連携し、移住しやすい環境づくりや移住後の不安を解消できる生活基盤づくりなど新しい生活様式に対応した移住交流を推進します。

### 2 内 容

#### (1) 移住促進事業

各種団体で構成される「長浜市移住定住促進協議会」と連携し、移住を促進する体制の構築、事業の実施を行います。

- ワンストップ相談窓口の設置
- 空き家バンクの運営
- 移住者のネットワーク化
- 集落見学会の実施
- 情報発信
- 田舎暮らし体験・里帰りツアーの実施



#### (2) 移住就業支援事業

東京圏から移住し、対象となる中小企業等に就業した方に移住就業支援補助金を支給します。(居住の期間など各種要件があります)

(単身世帯 60万円、複数世帯 100万円)

#### (3) 結婚新生活支援事業

結婚を機に市内に移住された世帯に、住宅費用や引越費用などを最大60万円補助します。(年齢、所得など各種要件があります)

### 3 予 算 額 13,065千円

(県：2,300千円 基金：6,297千円

一財：4,468千円)

### 4 効 果

地方回帰の機運上昇による様々な移住交流のニーズに応える施策を実施することで地域への人の流れが促進され、地域活力の向上が期待できます。

担当：政策デザイン課 ふるさと移住交流室

係長 茂森 貴洋 TEL 65-6371 内線 84-4463

## 国際観光推進事業

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に外国人観光客は途絶えた状況となりましたが、現在は来るべきインバウンド需要に備え、いち早く対応できるよう受け入れ環境の充実を図る時期にあります。

このことから、外国人観光客に本市観光の魅力である自然や歴史、文化をより深く理解し、楽しんでいただくため、外国人観光客の観光ガイドを行う地域通訳案内士の養成により、質の高い地域ならではの観光案内を提供し、本市への外国人観光客の誘客と満足度の向上を図ります。

### 2 内容

#### ○地域通訳案内士養成講座

本市の文化や歴史などの観光資源について学ぶほか、外国人観光客のおもてなし等の接客を学びます。市が資格認定を行うことで、市内で外国人に対しての有償ガイドを行うことのできる地域通訳案内士の養成を行います。



3 予算額 1,500千円 (基金: 1,500千円)

### 4 効果

外国語対応のガイドを養成することで、本市への外国人観光客の誘客につながり入込数の増加が図れます。さらには、長浜市の観光の魅力である自然や歴史、文化等について、質の高いその地域ならではの観光案内を提供することができるため、外国人観光客が本市での観光を楽しんでいただきながら、本市の歴史や文化へのより深い理解と満足度の向上が図れます。

担当：観光振興課 観光企画係

係長 堤 昭彦 TEL 65-6521 内線 84-4239



## 【拡充】女性の“働く”応援事業



### 1 目 的

女性の「ライフステージに応じた多様な働き方」の実現に向けて、就労しやすい仕組みや働き続けやすい環境づくりへの支援を行い、企業等における女性の活躍と市内産業における働き手確保を目指します。

### 2 内 容

#### (1) 就労に向けた取組

就労と保育の両立が可能となる「子育て応援求人」をはじめ、セミナーによる就労意欲の向上、企業とのマッチングの場の創出などにより、子育て期の女性の就労に繋がります。

また、企業に対して、子育て期の女性のニーズに応じた勤務ができる求人を開拓するなど、多様な働き方の実現を促します。

#### (2) 就労継続に向けた取組

結婚や出産、子育てによる離職を防ぎ、働き続けやすい環境をつくるため、就労中女性のネットワーク化を図り、就労環境改善に向けた自主的な取り組みを促します。

また、働きやすい環境づくりに積極的に取り組む企業を発掘し、事例発表やセミナー等を通して、市内事業所への横展開を図ります。

3 予 算 額 2, 0 0 0 千円 (基金：2, 0 0 0 千円)

### 4 効 果

女性の就労拡大や、多様な働き方ができる就労環境の改善への支援により、誰もが働きやすい職場環境を整えることで、地域産業を支える働き手の確保と活力向上を図ることができます。



担当：商工振興課 工業労政係

課長代理 稲葉 悦子 TEL 6 5 - 8 7 6 6 内線 8 4 - 4 2 1 3

## 小谷城スマート IC 周辺 6 次産業化推進事業

### 1 目 的

小谷城スマート IC 周辺において、出口戦略を持つ企業誘致・連携及び市場ニーズに応える 6 次産業化の実証を推進し、本市農業者の経営の安定化及び地域農業の持続的発展をめざします。

### 2 内 容

#### (1) 6 次産業化施設等立地促進事業

小谷城スマート IC 周辺の地域産業誘導地区に新たなアグリビジネスを創出するため、出口戦略を持つ企業誘致・連携等を推進し、進出企業間のコラボレーションや地域企業・大学等とのマッチングを図ります。

#### (2) 市場ニーズに応える 6 次産業化実証事業

小谷城スマート IC に隣接する「小谷城スマート IC 栽培実験農場」及び市内農家の圃場において以下の事業を実施し、情報発信します。

##### ○ 出口戦略を持つ企業等との連携を推進

- ・ 加工用農作物の実証栽培
- ・ 収穫体験事業など収益性の高い事業形態の提案

##### ○ 市場ニーズのある農作物の実証栽培

- ・ 水田転作作物（サトイモ）及び園芸作物（パプリカ等）の実証栽培

##### ○ 水田における生産性の向上

- ・ 堆肥・緑肥等の投入による地力回復対策の検証

##### ○ 市内での実装をめざしたスマート農業実演会等の実施



▲園芸作物の実証栽培



▲収穫体験事業の実施



▲スマート農業実演会

3 予 算 額 8, 6 2 6 千円 (基金: 8, 6 2 6 円)

### 4 効 果

出口戦略を持つ企業誘致・連携及び市場ニーズに応える 6 次産業化の実証により、雇用の創出や地域経済の活性化、農業者の経営の安定化が図れ、地域農業の持続的発展が期待できます。

担当：農林政策課 農林政策係

係長 橘 香泉

TEL 6 5 - 6 5 2 0

内線 8 4 - 4 2 2 7

## 1 目的

本市の農山漁村に存在する農林水産資源(生産物、体験事業等)の経済利用を促進することや市内の農林水産物を活かした商品開発、商品力強化や販路開拓等により、本市の1次から3次産業従事者の経営安定化や若者・女性等従事者の増加、及び商品を通じた地域や人とのつながりによる交流・関係人口の創出等を図ります。

## 2 内容

地域商社機能による農林水産資源の活用と流通を拡大させる仕組みづくり

- 農林水産資源(生産物、体験事業等)・人材の掘り起こし
- 売り先や売り方の支援
- 地域商社機能整備
- 情報発信 等

(資源活用例)



▲丹生川鮎の加工品開発支援

▲茶の実の加工品開発支援

3 予算額 4,000千円 (基金:4,000千円)

## 4 効果

地域資源の活用により、農山漁村を中心とした域内経済循環が活性化されるとともに、6次産業化の取組により生産者の経営安定化や、若者や女性等で取り組む人が増えること等が期待できます。

担当：農林政策課 農林政策係

課長代理 土田 孝洋 TEL 65-6520 内線 84-4228

## 水田野菜・花き栽培生産拡大推進事業

### 1 目的

収益性の高い園芸作物の生産拡大を図ることにより、農業者の所得を向上させ、持続可能な農業を確立するため、水田野菜栽培に必要な機械導入や排水性の改善に対する支援をします。



### 2 内容

- 水田野菜及び花き栽培に必要な機械の導入を支援します。  
(補助率1/2以内、上限300万円)
- 水田の排水改善のため暗渠排水の整備を支援します。  
(補助率1/2以内、上限100万円)

3 予算額 10,000千円 (基金:10,000千円)

### 4 効果

水田を活用した野菜・花きの生産拡大の振興により、新たな園芸産地の育成及び園芸作物の安定生産に寄与できます。



担当：農業振興課 水田農業振興係  
係長 山下 雅之 TEL 65-6522 内線 84-3266



## 脱炭素戦略基本構想策定事業



### 1 目 的

全世界の潮流である脱炭素社会構築に向けて、本市では、再生可能エネルギーの普及等を通じた社会経済活動の活性化と合わせて進め、これを地方創生の起爆剤と位置付けていくこととします。

まず市民・事業者に脱炭素をテーマに地域の活性化を図る意義・必要性を理解していただき、市内で脱炭素社会構築に向けた動きを加速させます。

### 2 内 容

戦略策定に向けた理解促進と普及啓発のため、市内事業者等を中心に組織され、環境をキーワードに社会経済活動の活性化に取り組む湖北環境経済協議会とともに、下記事業に取り組みます。

- ①シンポジウム・勉強会の実施
- ②先進地視察研修
- ③プロモーションツール制作

3 予 算 額      1, 0 0 0 千円      (基金：1, 0 0 0 千円)

### 4 効 果

山林、農地の保全等の環境面をはじめ、新たなビジネス創出や市内企業の競争力強化等の経済面、雇用創出による移住促進、環境教育の推進等の社会面に効果が生まれます。



R3.12.13 湖北環境経済協議会勉強会の様子

担当：政策デザイン課 企画経営戦略係  
 担当課長 安藤 和人 TEL 6 5 - 6 3 7 1 内線 8 4 - 4 4 6 1



## 長浜市単独 BIWA-TEKU インセンティブ事業



### 1 目 的

県内で普及が進められている健康推進スマホアプリ「BIWA-TEKU（ビワテク）」を活用し、特定健診の受診勧奨などと併せてウォーキングを中心とした運動による健康づくりを推進しています。このアプリと連携した長浜市単独 BIWA-TEKU インセンティブ事業の実施により、新規利用者増加と既存利用者の更なる運動習慣の定着を図ります。



### 2 内 容

秋にアプリ上に市民向け長浜市独自のスタンプラリーコースを公開し、コースを完歩した方は、抽選で賞品が獲得できます。賞品は、市内事業所から協賛を募ります。また、チラシを作製し、アプリの普及啓発を図ります。



長浜市健康づくり推進キャラクター「むびょうたん+1」

3 予 算 額      4 6 9 千 円      (基金：4 6 9 千 円)  
別途、国民健康保険特別会計分      5 2 7 千 円

### 4 効 果

市民のウォーキングへの参加意欲を促し、この事業を通してより多くの市民の健康維持・増進を図ります。また、市内のコースを巡ることで、長浜の自然や歴史などの魅力が再発見でき、ウォーキング等を通じた運動習慣定着と健康への関心を高めます。

担当：健康企画課 健康企画係  
課長代理 野邊 誠 Tel 6 5 - 7 7 7 9 内線 8 4 - 7 1 0 6

### 1 目 的

健康都市宣言の趣旨のもと、市民の健康づくりを持続的に推進するためには、日常生活において気軽に健康づくりに取り組める環境を整えることが重要です。

そのため、あらゆる世代の人が日常的に多く訪れる「買い物の場」を活用し、市内事業所等とともに、市民が気軽に立ち寄って、楽しみながら健康づくりのきっかけを提供します。

### 2 内 容

市内大型量販店内に健康づくりに関わるコーナーを置き、市民が健康に関する情報を得たり、測定機器を使って気軽に体調や野菜摂取状況等を把握するとともに専門職によるアドバイスを受けられるなど、健康づくりのきっかけとなる様々な取組を実施します。



【野菜摂取量測定】



【体操教室】

3 予 算 額 1,559千円 (基金：1,559千円)

### 4 効 果

様々な世代が、買い物の場を通して気軽に健康づくりを行えることで、市民の健康への意識を高めます。

また、事業所や関係団体と連携・協力することで、地域一体で健康づくりに取り組む土壌をつくります。

担当：健康企画課 健康企画係

係長 服部 泰治 TEL 65-7779 内線 84-7105

## 協働の仕組みづくり実証事業

### 1 目 的

急激な人口減少や少子・高齢化の進展、地域コミュニティの低下等に対応する持続可能で活力ある地域社会の実現に向けて、多様な主体の参画や協働によるまちづくりを推進するため、新たな協働の仕組みと体制づくりを進めます。

### 2 内 容

#### (1) 地域円卓会議の開催

地域課題を共有し、みんなが当事者意識を持って議論することで、課題解決を目指す地域円卓会議やワークショップ等を開催します。



#### (2) オープンデータの活用推進

市が保有するオープンデータを活用した地域課題解決を推進するため、市民によるオープンデータの活用事例を紹介する講演会等を開催します。



#### (3) 専門家による実証サポート

専門家から助言・サポートを受け、多様な主体による協働を推進するために必要な中間支援機能の強化や ICT 等を活用した新たな方法による地域課題解決を図ります。



3 予 算 額      500千円  
(基金：500千円)

### 4 効 果

多様な主体の参画や協働による新たなまちづくりを進めることで、地域課題を自らが解決できる、活力ある持続可能な地域社会の構築が期待できます。

担当：市民活躍課 協働推進係  
係長 北村 直樹 Ⅸ 6 5 - 8 7 1 1 内線 8 4 - 4 3 5 2

## 新規 神田まちづくりセンター整備事業



### 1 目的

老朽化や耐震性などの課題を抱える神田まちづくりセンターについて、改築の整備を行い、利用者ニーズに応えた、使い勝手のよいまちづくり活動の拠点として、施設機能の向上を図ります。

### 2 内容

神田まちづくりセンターを整備するための測量設計及び実施設計を行います。



### 3 予算額 28,000千円

(令和4年度から令和5年度までの債務負担行為)

### 4 効果

安全・安心・快適な施設の利用環境の提供と、まちづくりセンターを拠点とした生涯学習活動・まちづくり活動の更なる充実が期待できます。



担当：市民活躍課 協働推進係  
係長 北村 直樹 TEL 65-8711 内線 84-4352

## 1 目 的

老朽化が進む屋外スピーカーによる同報系防災行政無線設備について、災害時に迅速な情報伝達が図れるよう、設備の更新と機能強化を行います。

## 2 内 容

### (1) 事業概要

同報系防災行政無線（長浜地区、浅井地区、木之本地区）の更新のための基本設計を実施します。

### (2) 《事業スケジュール》

令和4年度 基本設計

令和5年度 実施設計

令和6～7年度 更新工事（長浜地区、浅井地区）

令和8年度以降 更新工事（木之本地区）



3 予算額 8,000千円  
(一財：8,000千円)



## 4 効 果

屋外スピーカーの更新と機能強化を行い、災害時の迅速な避難や減災につなげます。

担当：防災危機管理局

副局長代理 瀧川 三千治 Tel 65-655 内線 84-3332

北部振興局 まちづくり推進課

係長 藤田 幸二 Tel 82-5900 内線 81-212

## 1 目 的

健康パークあざいの熱源システムのメイン機である重油ボイラーが更新時期を迎えています。設備更新にあたって、カーボンニュートラルの取組を推進するため、より CO2 排出量の少ないシステムに転換するための調査検討を行います。



## 2 内 容

今回のボイラー更新をどのような形にするのが環境負荷の低減に最も効果的であるかを検討し、設備の選定、設計を実施します。

- (1) 施設の現状把握、燃料消費状況の把握
- (2) 設備規模、方式の比較による最適システムの選定
- (3) 熱源システムの実施設計

3 予 算 額 7,000千円 (一財:7,000千円)

## 4 効 果

カーボンニュートラルの取組を実現していく中で、健康パークあざいの熱源システムの更新により CO2 排出量削減とともに脱炭素社会の実現に向けた行動への気運を高めます。

担当：健康企画課 健康企画係

課長代理 野邊 誠 Tel 65-7779 内線84-7104

## 持続可能な開発目標(SDGs)とは

SDGsは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略で、2015年の国連サミットにおいて採択された、2030年までの国際目標のことです。

17のゴールと169のターゲットから構成されており、企業や自治体、教育機関や市民社会、そして一人ひとりに至るまで、全ての人々の行動が求められ、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

本市においてもSDGsの理念に沿った地方創生の推進に向け、将来のビジョンづくり、多様なステークホルダー(関係者)の連携、横断的な体制づくりにより、官民、組織、世代、地域、ジェンダーなどあらゆる分野を越えて、経済・社会及び環境の統合的向上を目指す「自律的好循環」の形成を進めます。

## 持続可能な開発目標(SDGs)の詳細

 <p><b>1 貧困をなくそう</b></p>	<b>目標1 [貧困]</b> あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる	 <p><b>10 人や国の不平等をなくそう</b></p>	<b>目標10 [不平等]</b> 国内及び各国家間の不平等を是正する
 <p><b>2 飢餓をゼロに</b></p>	<b>目標2 [飢餓]</b> 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する	 <p><b>11 住み続けられるまちづくりを</b></p>	<b>目標11 [持続可能な都市]</b> 包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
 <p><b>3 すべての人に健康と福祉を</b></p>	<b>目標3 [保健]</b> あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	 <p><b>12 つくる責任 つかう責任</b></p>	<b>目標12 [持続可能な消費と生産]</b> 持続可能な消費生産形態を確保する
 <p><b>4 質の高い教育をみんなに</b></p>	<b>目標4 [教育]</b> すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	 <p><b>13 気候変動に具体的な対策を</b></p>	<b>目標13 [気候変動]</b> 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
 <p><b>5 ジェンダー平等を実現しよう</b></p>	<b>目標5 [ジェンダー]</b> ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う	 <p><b>14 海の豊かさを守ろう</b></p>	<b>目標14 [海洋資源]</b> 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
 <p><b>6 安全な水とトイレを世界中に</b></p>	<b>目標6 [水・衛生]</b> すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	 <p><b>15 陸の豊かさも守ろう</b></p>	<b>目標15 [陸上資源]</b> 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
 <p><b>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</b></p>	<b>目標7 [エネルギー]</b> すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	 <p><b>16 平和と公正をすべての人に</b></p>	<b>目標16 [平和]</b> 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
 <p><b>8 働きがいも経済成長も</b></p>	<b>目標8 [経済成長と雇用]</b> 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する	 <p><b>17 パートナリシップで目標を達成しよう</b></p>	<b>目標17 [実施手段]</b> 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
 <p><b>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</b></p>	<b>目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]</b> 強靭(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		